

東北大学東北アジア研究センター学術研究員公募のお知らせ

1. 公募分野

東北アジア研究センター プロジェクト研究部門「国連海洋科学の10年」対応ユニット：
超学際科学を用いた漁業政策評価」

2. 募集人員

学術研究員 1名（任期あり）

3. 専門分野

漁業資源ガバナンス関連分野全般（文理融合・文系・理系全般）

4. 応募資格

- (1) 修士もしくは博士の学位を有すること（令和6年9月取得見込みを含む）
- (2) 漁業資源ガバナンスに関する知識と経験を有すること
- (3) 上記専門分野の研究・教育を支援できること
- (4) 学際的連携研究に前向きであること
- (5) 日本語による事務処理能力を有すること

5. 業務

- (1) プロジェクト研究部門「国連海洋科学の10年」対応ユニット：超学際科学を用いた漁業政策評価」の運営に関わる業務
- (2) 漁業資源ガバナンスに関わる研究あるいはその支援
- (3) 専門知識を活かした研究及び教育
- (4) 東北アジア研究センターが実施する研究成果公開事業の支援業務

6. 勤務場所

東北大学東北アジア研究センター

7. 採用予定日

2024年7月1日以降のできるだけ早い時期

8. 任期

2026年3月31日まで（年度毎に契約、更新を行います。）

9. 待遇

- (1) 国立大学法人東北大学時間雇用職員就業規則により時間雇用職員として採用
- (2) 週30時間（給与額は学歴、職歴等に基づき算定）
（例）博士新卒の場合、時給1,839円、修士新卒の場合、時給1,535円
- (3) 休日：土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
- (4) 保険等：社会保険に加入

(5) 手当等：通勤手当（上限有り）

10. 応募締切日

2024年5月7日必着

11. 選考方法

書類選考の後、面接を実施する。

12. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付）※別紙様式（excel ファイル）を使用すること
- (2) 研究業績リスト（学術雑誌論文、学術図書掲載論文、著書、書評・解説記事、招待講演・学会発表、受賞などに分類すること。業績については査読の有無について記載すること）
- (3) 主要論文別刷り3編以内（コピー可）
- (4) 現在の研究テーマの概要（1000字程度）
- (5) 着任後の研究・教育に対する抱負（1000字程度）
※原則として応募書類は返却いたしません。選考手続終了後、適切に破棄いたします。

13. 書類提出先

〒980-8576 仙台市青葉区川内41番地

東北大学 東北アジア研究センター 石井敦 宛

（書類を入れた封筒の表に「研究員公募関係書類（プロジェクト研究部門）と朱書き、「書留」等、配送の記録が残るもので郵送して下さい。）

14. 問い合わせ

東北アジア研究センター事務室（小山田）

TEL: 022-795-6009

E-mail: [asiajimu\(at\)grp.tohoku.ac.jp](mailto:asiajimu(at)grp.tohoku.ac.jp)

（可能な限り E-mail でお問い合わせください。(at)を@に変えて送信してください。)

15. その他

- (1) 東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion : DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。
東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>
- (2) 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第8条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- (3) 学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/

- (4) 東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 22 名）及び青葉山みどり保育園（定員 116 名）の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。

また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

- (5) その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/

人事企画部 WEB ページ <https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>

- (6) 本センターに関する詳細は、ホームページをご覧ください。

東北大学東北アジア研究センター ホームページ

<http://www.cneas.tohoku.ac.jp/index.html>